

日米両政府によるメガポート・イニシアティブに関する共同発表（仮訳）

日本国政府とアメリカ合衆国政府は、自らの計画を進めるために商用輸送を悪用し、国際貿易を阻害しようとするテロリストの試みを含む、核物質及びその他の放射性物質の不法取引を探知、抑止又は阻止するための個別及び共同の取組を強化する必要があるとの懸念を共有する。

この懸念に対処するため、両国政府は、メガポート・イニシアティブの下、横浜港南本牧ふ頭において、放射性物質探知施設を設置し、コンテナ内の核物質及びその他の放射性物質を監視するパイロット・プロジェクトを開始する。

両国政府は、核物質及びその他の放射性物質の不法な移動に関し、両国の共同監視によって探知した当該物質に関する情報を、日米税関相互支援協定及び既存の法的枠組みに従い交換する。

両国政府は、パイロット・プロジェクトの成果を考慮しつつ、極めて重要な日米共通の懸念分野において、核テロリズムと闘うために、引き続き今後の協力につき協議する。